

2015年2月27日

## 横浜ゴムのマリンホースが米国石油協会規格 API Spec Q1 の認証を取得

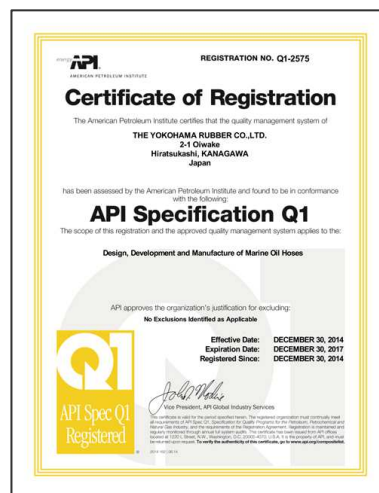
横浜ゴム（株）は、石油や原油の海上移送に使われるマリンホースについて、2014年12月、アメリカ石油協会（API）が発行する規格「API Specification Q1 9th Edition」（=API Spec Q1）の認証を取得した。同規格は石油、石油化学、天然ガスに関わる産業で事業を行う組織の品質マネジメントシステムを定めたもの。生産現場におけるリスクアセスメントや変更管理などを厳しく定めており、認証取得は組織や製品の社会的信頼性向上に貢献する。

歴史が古く石油業界において世界的権威となっている API Spec Q1 の認証取得は、一部のユーザーからのニーズを受け実現した。横浜ゴムのマリンホース「Seaflex（シーフレックス）」はその品質と信頼性が市場から高く評価され、55年以上にわたり原油荷役で主要な役割を担っている。横浜ゴムは市場でより確固たる地位を確立するため、今回の認証取得を契機に石油業界や石油メジャーへの営業活動をさらに積極的に展開し、マリンホースのトップメーカーとしてのブランド力強化およびシェアアップを図る。

横浜ゴムは世界的なタイヤメーカーであると同時に、マリンホースや空気式防舷材など海洋製品分野では世界トップクラスのメーカーでもある。近年の世界的なマリンホースへの需要の増加を鑑み、横浜ゴムでは海外生産拠点の拡充を積極的に進めている。2014年9月に米国社からイタリアのマリンホース生産販売会社を買収したほか、インドネシア・バタム島に建設中の海洋製品工場は2015年下期の稼働を予定している。



原油荷役に使われる「Seaflex」



「API Spec Q1」認定証

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム（株）広報部 担当：山下  
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570